

先端研究施設共用促進事業

「安定同位元素イメージング技術による産業イノベーション」利用成果報告書

北海道大学 創成研究機構長 殿

下記の通り、利用成果を報告します。

利用者名	京セミ株式会社			
代表者	氏名	磯村尚友	役職	グループリーダー
	所属部署	第1技術開発グループ		
	所在地	〒061-1405 北海道恵庭市戸磯 385-31		
	電話番号		FAX 番号	
	メール			
連絡担当者	氏名	磯村尚友	役職	グループリーダー
	所属部署	第1技術開発グループ		
	所在地	〒061-1405 北海道恵庭市戸磯 385-31		
	電話番号		FAX 番号	
	メール			
利用課題名	光通信用素子中の Zn 拡散プロファイルの深さ方向分析			
利用施設名	北海道大学 同位体顕微鏡システム			
利用期間	平成 21 年 1 月 5 日 ~ 平成 21 年 12 月 31 日			
	<input checked="" type="checkbox"/> 報告書公開の延期を希望する。(平成 24 年 1 月まで)			

● **利用成果**

【利用の目的・内容】 異分野の方にも理解できるよう簡潔に記述してください。

光通信素子の機能改善の基礎研究

【成果の概要】

化合物半導体中の Zn 拡散の深方向のプロファイルを把握することができた。

この分析により、光センサの PN 接合深方向の Zn プロファイルがデバイス特性に及ぼす影響が明確になり、目標のデバイス性能を実現するための PN 接合深さを設定することが可能となった。

今後、この成果によって得られた知見を光デバイス開発に取り入れていきたい。

【社会・経済への波及効果の見通し】 研究成果によってもたらされる知的資産の形成、新技術の創製などを記述してください。

Zn 拡散の深さ方向プロファイルと素子特性との関係を明らかにすることにより、製品の性能向上を追求し産業応用へと発展させる。

受付日	平成 22年 4月 28日	受付者	阿部 光太郎
-----	---------------	-----	--------